



部報

蹴球部報

蹴球部一同

部員若き私達は、はちぎれる意氣が第一の頼み、技はその二！

去月二十三・四の兩日には、佐賀に恒例の三高（七高・佐高五高）リーグ開かれ、私達は四年の連勝を掴む。四度び武夫原を謳ふ。よきかな！ 幸先よし！ いざ！

私達は、今後の猛練習、更によりをかけて、輝く新春を迎へんとす。前途多端、血と涙とに育まれ行かんとする私達の心意氣。思ひ出の一頁だ！

請ふ。龍南一千、熱ある御聲援を！ 御同情ある御聲援を！

秋櫻散る東光原に、懐しくも土にまみれ、汗にまみれ、駈けづり廻る私達蹴球部員！ 傳統と四つになつて力の業を競ふ私達！

イレヴンは、一つのホイッスルに同体の如く動く。各々その持場を死守して動く！

異常な緊張ぶりを見せて、私達は只管來春一月東京のインターハイに備へる。

陸上競技部部

佐々木記

夏七月二十二・三日京都帝大グラウンドに於て第九回全國高校陸上競技會開催、全國高校三十二、五百名の精銳を